2026　年度 授業計画(シラバス)

学　科	診療放射線技師学科(昼間部)	科目区分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科目名	臨床医学総論	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30　(1)　時間(単位)
対象学年	2年次	学期及び曜時限	後期	教室名	第3校舎702教室
担当教員	櫻井　玲	実務経験とその関連資格			

《授業科目における学習内容》

前年次に学んだ基礎的な解剖学を踏まえて、疾患や疾病、怪我などの病態、診断、治療について、基礎知識の習得を目指す。

《成績評価の方法と基準》

①試験素点　70%
②出席評価　20%
③平常評価　10%

《使用教材(教科書)及び参考図書》

教科書　「病気の地図帳」山口　和克　監　講談社
参考図書　特になし

《授業外における学習方法》

授業時に示す課題を実施しておくこと

《履修に当たっての留意点》

1年生で学んだ解剖学の知識を使って、病気や不調が起こる原因やそのメカニズムを学ぶことで、より一層人体に面白さを感じることができます。国家試験に出る病名だけでなく、身近な病名なども出てくるので興味ををもって授業を受けてください。

回	授業の方法		内容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	疾患総論	教科書 配布資料	復習は欠かさずしておくこと
		各コマにおける授業予定	人体の構造と機能の基礎		
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	疾患総論	教科書 配布資料	復習は欠かさずしておくこと
		各コマにおける授業予定	人体の構造と機能の基礎		
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	疾患総論	教科書 配布資料	復習は欠かさずしておくこと
		各コマにおける授業予定	内分泌と神経系		
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	疾患総論	教科書 配布資料	復習は欠かさずしておくこと
		各コマにおける授業予定	病院と症状		
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	疾患　各論	教科書 配布資料	復習は欠かさずしておくこと
		各コマにおける授業予定	頭頚部の疾患		

授業の方法			内　容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	疾患　各論	教科書 配布資料	復習は欠かさずしておくこと
		各コマにおける授業予定	頭頸部の疾患		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	疾患　各論	教科書 配布資料	復習は欠かさずしておくこと
		各コマにおける授業予定	頚胸部の疾患		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	疾患　各論	教科書 配布資料	復習は欠かさずしておくこと
		各コマにおける授業予定	頚胸部の疾患		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	疾患　各論	教科書 配布資料	復習は欠かさずしておくこと
		各コマにおける授業予定	腹部（消化管）の疾患		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	疾患　各論	教科書 配布資料	復習は欠かさずしておくこと
		各コマにおける授業予定	腹部（消化器系）の疾患		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	疾患　各論	教科書 配布資料	復習は欠かさずしておくこと
		各コマにおける授業予定	腹部（泌尿器系）の疾患		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	疾患　各論	教科書 配布資料	復習は欠かさずしておくこと
		各コマにおける授業予定	がん（頭頸部）		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	疾患　各論	教科書 配布資料	復習は欠かさずしておくこと
		各コマにおける授業予定	がん（胸腹部）		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	疾患　各論	教科書 配布資料	復習は欠かさずしておくこと
		各コマにおける授業予定	がん（泌尿器・血液）		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	疾患　各論	教科書 配布資料	復習は欠かさずしておくこと
		各コマにおける授業予定	骨折・全身疾患		